

研究課題名	消化器癌手術における術後感染性が癌予後に与える影響の多施設共同調査
研究の意義・目的	本研究は消化器癌に対する切除術後に発症する感染症が再発や生存期間に影響を及ぼすかを検討することを目的としています。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2021年7月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2013年4月～2015年5月に大阪市立大学医学部附属病院において胆道癌もしくは膵癌と診断され手術を受けた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ、再発の有無、生存調査】
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、研究事務局（日本外科感染症学会事務局）を通じて共同研究機関である日本医科大学多摩永山病院 感染制御部に情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	研究代表者：日本医科大学多摩永山病院 感染制御部 氏名：丸山 弘 共同研究機関：日本外科感染症学会周術期感染管理教育施設 日本外科感染症学会ホームページ：www.gekakansen.jp/management_committee_j.html
試料・情報を管理する責任者	日本医科大学多摩永山病院 感染制御部 研究代表者：丸山 弘
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	研究責任者 大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 准教授 久保正二 住所 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3 肝胆膵外科学医局 電話 06-6645-3841 FAX 06-6646-6057 E-mail m7696493@med.osaka-cu.ac.jp